

もいのにぎわい通信

2017 年 11 月 25 日 定例活動報告

日時：2017 年 11 月 25 日（土）9：00～15：30

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 14～10℃ 湿度 38% 風向 南西 風速 2m

参加者：13 人：大人 13 人（内土地改良区 5 人）

■活動

9:00 集合（土地改良区）

15 除草作業開始（刈払機）

間伐材の焼却……チェーンソー、スコップ、フォーク、消火用の水（500ℓ）、バケツ

小分けにして燃やす

45 受付

10:00 集合

作業の打合せ

15 除草作業開始

30 いも煮の用意

11:00 休憩

15 作業再開

12:00 昼食

13:00 除草作業、クズの蔓切作業

14:30 後片付け

火の始末と消防署への連絡

15:30 解散

■活動報告

今日は、朝から穏やかに晴れ渡りしかも風もないので間伐材の枯れ木や枝を燃やすには絶好です。消火用の水（400ℓ）を軽トラに積んでゆつくりと走って森に向かいました。

土地改良区の皆さんは、松林のクズの蔓切を大鎌で刈り取る作業に取り掛かっていました。

小高さんと萱野さんが、シイタケの楢木になりそうな木をチェーンソーで伐ってくれるということで、Mr 星野と金子さんも加わり 4 人をお願いしました。

釜戸の用意をしているとゴルフ場の方からチェーンソーの音がして木が倒れるような音も微かに聞こえてきました。しばらくして、4 人が戻ってきました。「木が太かった！3 本倒したが枝が木に引っかかった。太いので運び出すのは無理なので、あそこでシイタケの菌打ちをするしかない」と撮った写真を見せてくれました。斜面林のコナラの木は太くて樹齢 40～50 年くらいでしょうか？ 伐り倒した木は、しばらくこのままにして来春楢木用に短くするそうです。シイタケの駒打ちをして 1 年から 1 年半くらいするとシイタケの収穫ができて、それは楽しみです。

ボランティアの若いお二人が到着して、早速、枯れ枝の焼却と除草作業に分かれて作業開始。今年 5 月

に伐った雑木を焼却してしまうにも大量なので少し離れた所に穴を掘り枯れ木を移しながら燃やすことにしました。燃え盛る大きな火に枯れ木をくべる作業は、一瞬顔が熱くなりました。

また、棘のあるイヌザンショウと知らずに棘が手に刺さったり、火の勢いで前髪と眉毛が焦げてしまったり、火の粉が飛んでセーターに穴が空いたりと 3 人に多少のハプニングはありました。火には近づき過ぎないことが肝心です。

芋煮の準備を上村さんと担当。芋煮もそろそろ出来上がる頃、釜戸に火種があるうちに用意して置いたサツマイモを入れました。大きな火の方にも……。焼き芋は、40 分くらいで焼きあがりました。お昼は芋煮を囲んでお腹一杯、ぽかぽか陽気に誘われてお昼寝と言いたいところですが、さあ、もうひと頑張りしましょう。

午後からは、刈払機とクズの蔓切を中心に除草作業を行いました。お陰様で散策路沿いが、ずいぶんときれいになり見通しも良くなりました。残った枯れ木の焼却は次回に火の消し忘れが無いかを確認して作業を終えました。

また、上村さんに活動証明書を会よりお渡ししました。どうぞ、就活に向けて頑張ってください。みんなで応援しています。会員、ボランティアの皆様のご協力ありがとうございました。

(記録：星野 静枝)

.....

■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、12 月 9 日（土）（雨天の場合 12 月 10 日（日））除草作業、クリの苗 3 本植樹及び鍋料理などを行います。



集合写真



シイタケの楯木探しと伐り出し



怪我なく無事終了



たき火開始



白い煙が立ち上る



土地改良区の皆さん休憩中



休憩



芋煮の出来上がり



クズ格闘中



5月のグリーンウェイブで植えた苗木の手入れ



草刈奮闘中



活動地の中心エリア



落ち葉の堆肥場



伐り倒したコナラ



リンドウの花



マツの赤ちゃん



ジュズダマ



ブルーベリーの紅葉



モミジの紅葉



シナモンの木



ストロベリーツリー



ミツバチでしょうか？



マツに絡まったクズの蔓切



伐り倒したコナラ



除草作業の後